

4. 新聞等に掲載された活動

内臓機能生理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
井上 剛・教授	長崎大学リレー講座：未来の医療に活かす半導体技術	長崎新聞	2024年12月6日	医工連携の現状について説明を行った。

情報病理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
LAMI KRIS・助教	Study at Japan's Kameda Medical Center demonstrates excellent outcomes for Ibex's AI-powered solution in diagnosing prostate and breast cancer	Ibex Medical Analytics	2024年4月30日	Ibex社の前立腺がんおよび乳がんに対するAI診断プラットフォームが日本人集団で初めて検証されたことについて掲載。

腫瘍医学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
池田裕明・教授	難治性固形がんに対する先端的CAR-T細胞療法に関する研究開発	科学新聞（第3952号）	2024年1月1日	AMED次世代がん医療加速化研究事業として採択された固形がんに対するCAR-T療法開発に関する紹介記事
池田裕明・教授	難治性固形がんに対する先端的CAR-T細胞療法に関する研究開発	科学新聞（第3952号）	2024年1月1日	AMED次世代がん医療加速化研究事業として採択された固形がんに対するCAR-T療法開発に関する紹介記事

地域医療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた

川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究 生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
----------	--	-------	------------	---

内科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と 社会との関連
川上 純・教授	免疫の「誤作動」による膠原病 早期発見で治療や寛解も可能に！	読売新聞	2024年6月24日	膠原病に関する最新の知見について社会に発信した。
川上 純・教授	特集 乾癬の最新治療～学会レポート～ IL-17A&F阻害薬 ビメキズマブのポテンシャルを臨床成績から紐解く	PS JAPAN	2024年7月12日	乾癬に関する最新の知見について社会に発信した。
川上 純・教授	非腫瘍性のリンパ節病変、特にIgG4関連疾患とキャッスルマン病の鑑別	Symbio Medical Profession 医療関係者向け情報サイト	2024年9月9日	疾患鑑別に関して社会に発信した。
川尻真也・准教授	長崎大と民間企業共同研究 生成AI活用し模擬患者 医師の能力向上支援目指す	長崎新聞社	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	生成AIを活用 模擬患者アバターで医学生の実践力育成へ	KTNテレビ長崎	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	医学生向け「AIアバター」開発へ 長崎大学など 患者とのコミュニケーション能力向上目指す	NIB長崎国際テレビ	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」長崎大学らが共同研究始める	NCC長崎文化放送	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	問診で患者アバター「痰と咳が続いているので病院に来ました」生成AIが聴診器の音も再現 長崎大学などが共同研究開始	NBC長崎放送	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
川尻真也・准教授	生成AI活用し患者の問診練習 長崎大とIT企業が共同開発へ	NHK	2024年2月29日	医学生の問診練習の相手に 「生成AI」使った「疑似患者アバター」共同研究を始めた
古賀智裕・講師	少ない専門医どう頼る？	長崎新聞	2024年6月3日	専門医の現状について社会に発信した。

内科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と 社会との関連
迎 寛・教授	『肺炎』日頃からの予防対策を	朝日新聞	2024年1月1日	『肺炎』の原因を知つてもらい、ワクチン接種の重要性と基礎疾患のコントロールの重要性について解説した。
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	Yahoo!ニュース	2024年2月8日	日本感染症学会、日本呼吸器学会、日本化学療法学会の3学会合同で「新型コロナウイルス感染症治療薬の公費支援の継続および高齢者肺炎球菌ワクチン接種の経過措置の継続に関する要望書」を作成し、2024年2月8日に武見厚生労働大臣に提出した。

迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	北國新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	山梨日日新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	信濃毎日新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	伊勢新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	福井新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	北陸中日新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	中国新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	宮崎日日新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	長崎新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	熊本日日新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ治療薬、公費支援継続を 4月以降も、3学会が要望	南日本新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	重症化予防へ支援継続を 厚労省に団体 コロナ、肺炎球菌巡り 秋野氏ら同席	公明新聞	2024年2月9日	同上
迎 寛・教授	コロナ「第10波」に 11週連続増	長崎新聞	2024年2月10日	コロナ「第10波」の現状と予防の重要性を解説した。
迎 寛・教授	高齢者のワクチン 肺炎リスク軽減に有効	読売新聞夕刊	2024年3月16日	高齢者や基礎疾患有する患者の肺炎予防の重要性について説明
迎 寛・教授	学会長シリーズ「第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会 学術講演会」	九州医事新報 第718号	2024年3月20日	第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会開催の案内、解説を行った。

迎 寛・教授	GSKと長崎大学、RSウイルス感染症による疾病負荷を評価する50歳以上の患者さんを対象とした国内最大規模の疫学研究「Nagasaki Road study」を開始	GSKプレスリリース	2024年4月10日	GSKと長崎大学が連携して行うRSウイルス感染症による疾病負荷を評価する疫学研究「Nagasaki ROAD study」について、研究アドバイザーとして研究の重要性と今後の期待について説明した。
迎 寛・教授	COVID-19あらたな治療薬とワクチンについて 長崎大学・迎教授に聞くVol1 「COVID-19流行下で進んだ治療薬・ワクチン開発」	m3.com	2024年3月20日	COVID-19流行下で進んだ治療薬とワクチンの開発について解説した。
迎 寛・教授	COVID-19あらたな治療薬とワクチンについて 長崎大学・迎教授に聞くVol2 「これまでのCOVID-19ワクチンのあゆみ」	m3.com	2024年4月4日	COVID-19ワクチンの開発後からこれまでのあゆみについて解説した。
迎 寛・教授	学会トピック・第64回日本呼吸器学会学術講演会 「成人肺炎診療ガイドラインが7年ぶりに改訂、ポイントは?」	日経メディカルオンライン	2024年4月12日	7年ぶりの改訂となる「成人肺炎診療ガイドライン2024」(2024年版)について作成委員会委員長として第64回日本呼吸器学会学術講演会にて概要説明を行った。
迎 寛・教授	COVID-19あらたな治療薬とワクチンについて 長崎大学・迎教授に聞くVol3 「COVID-19治療薬の課題と今後」	m3.com	2024年4月16日	COVID-19治療薬のこれまでを振り返り、その課題と今後の期待について解説した。
迎 寛・教授	肺NTM症を知っていますか?	長崎新聞	2024年5月1日	肺NTM症の診断・治療の現状についての説明を行った。
迎 寛・教授	事前特集・第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会 会長インタビュー「伝統を継承し革新も求めて」	MTJ (THE MEDICAL & TEST JOURNAL)	2024年5月11日	第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会開催の案内、解説を行った。
迎 寛・教授	一緒に学ぼう!正しい知識 結核と非結核抗酸菌 (NTM) 症	読売新聞	2024年5月30日	結核と肺NTM症の診断・治療の現状についての説明を行った。
迎 寛・教授	結核と肺NTM症知って	長崎新聞	2024年5月31日	結核と肺NTM症の診断・治療の現状についての説明を行った。
迎 寛・教授	「重症化で死に至ることも」肺NTM症	長崎新聞	2024年6月4日	肺NTM症の診断・治療の現状についての説明を行った。
迎 寛・教授	桂ざこばさんを苦しめた「喘息」とはどのような病気?…年間1000人が死亡	読売新聞オンライン	2024年6月12日	喘息についての解説を行った。
迎 寛・教授	桂ざこばさんを苦しめた「喘息」とはどのような病気?…年間1000人が死亡	あさパラS	2024年6月15日	同上
迎 寛・教授	時流・成人肺炎GL改訂ポイント「「ウイルス性肺炎」「誤嚥性肺炎」などを新設」	m3.com	2024年6月28日	「成人肺炎診療ガイドライン2024」の改訂ポイントのうち新設項目について解説した。
迎 寛・教授	時流・成人肺炎GL改訂ポイント「肺炎予防は口腔ケアも重要」	m3.com	2024年7月2日	「成人肺炎診療ガイドライン2024」の改訂ポイントのうち肺炎予防のための口腔ケアの重要性について解説した。

迎 寛・教授	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 治療薬 エンシトトレビル フマル酸の 新たな臨床データの発表について	塩野義製薬株式会社プレスリリース	2024年6月28日	塩野義製薬が発表した新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 治療薬エンシトトレビル フマル酸の新たに得られた臨床データについて、臨床研究担当医師として解説を行った。
迎 寛・教授	診療指針 今後も更新を 新型コロナ 3学会が厚労相に要望	公明新聞	2024年7月3日	第10.1版を最後に終了する「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き」について、施行の継続を求める、日本感染症学会、日本化学会、日本呼吸器学会の3学会合同で厚生労働大臣に要望書を提出した。
迎 寛・教授	コロナ「診療の手引き」、今後は3学会で更新 厚労相が了承	MEDIFAX	2024年4月3日	同上
迎 寛・教授	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 治療薬 ゾコーバ (エンシトトレビル フマル酸) の有意な入院抑制効果を確認	長崎大学プレスリリース	2024年7月16日	研究代表者としてた第98回日本感染症学会学術講演会／第72回日本化学会、日本呼吸器学会の3学会合同において、ゾコーバ (エンシトトレビル フマル酸) のCOVID-19入院抑制効果により、重症化リスク因子を有する患者に対する効果的な治療薬であることが示唆された、新たな結果を発表した。
迎 寛・教授	新型コロナの入院抑制 治療薬「ゾコーバ」長崎大が研究	長崎新聞	2024年7月17日	同上
迎 寛・教授	新型コロナの入院抑制 治療薬「ゾコーバ」長崎大が研究	m3. com	2024年7月17日	同上
迎 寛・教授	コロナ患者 全国で急増 変異株「KP・3」が流行	公明新聞	2024年7月26日	新型コロナの変異株「KP・3」について解説し、予防の重要性について説明した。
迎 寛・教授	呼吸器感染症、「予防週間」始まる 関連学会、29日にウェブ講演会	MEDIFAX web	2024年9月24日	呼吸器感染症への対策の啓発「呼吸器感染症予防週間」の活動の一環として日本感染症学会、日本化学会、日本呼吸器学会の3学会合同で講演会を行った。
迎 寛・教授	呼吸器感染症、「予防週間」始まる 関連学会、29日にウェブ講演会	日刊薬業	2024年9月25日	同上
迎 寛・教授	呼吸器感染症、「予防指針」に協力の構え 関連3学会	メディファクス	2024年10月7日	同上
迎 寛・教授	マイコプラズマ肺炎 患者数急増 5つの学会が感染対策など提言	NHK News	2024年10月27日	マイコプラズマ肺炎の感染者数が増加している状況で日本呼吸器学会などの5つの学会が提言を公表したことについて、解説を行った。
迎 寛・教授	Medical society recommends steps to prevent mycoplasma pneumonia	NHK	2024年10月27日	同上

迎 寛・教授	マイコプラズマ肺炎の流行が拡大中！冬に備え、呼吸器感染症の対策を	読売新聞	2024年11月23日	マイコプラズマ肺炎の流行に関して、ワクチン接種の重要性と基礎疾患のコントロールの重要性について解説した。
迎 寛・教授	新型コロナウイルス感染症のいま求められる「正しい知識」	読売新聞	2024年11月27日	いま知っておきたい新型コロナウイルス感染症の最新情報について東京大学医科学研究所先端医療研究センターの四柳宏教授と対談した。
迎 寛・教授	成人肺炎診療におけるパラダイムシフト—院内肺炎における広域/狭域抗菌薬治療の考え方—	日経メディカルオンライン	2024年11月5日	院内肺炎における広域/狭域抗菌薬治療の考え方について解説を行った。
迎 寛・教授	呼吸器疾患診療の最新情報 第8回「肺炎」	杏林シンポジア（ラジオ番組）	2024年12月23日	最新の肺炎診療について解説を行った。
谷口寛和・講師	小細胞肺がんの治療に新たな可能性を発見-ATR阻害剤と抗PD-L1抗体の併用療法の有効性を確認 -	長崎大学プレスリリース	2024年10月31日	小細胞肺がんに対する新たな治療選択肢の可能性を発表した。

消化器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
宮明寿光・准教授	ALT30以上は受診を！生活習慣の乱れの危険信号「脂肪肝」	長崎新聞	2024年2月28日	「脂肪肝」の症状や治療、予防について社会に発信した。
宮明寿光・准教授	市民公開講座	長崎新聞、西日本新聞	2024年9月	「お腹の病気」について正しい知識を社会に発信した。
山口直之・准教授	消化器内視鏡で早期発見・早期治療を	朝日新聞	2024年4月29日	内視鏡検診の早期発見・予防を啓発して公衆衛生に貢献した。
山口直之・准教授	食道がん・咽頭がんのリスクと予防	読売新聞	2024年10月29日	内視鏡検査によるがん検診の重要性をメディアで啓発し、予防医療の推進に貢献した。。
三馬 聰・講師	市民公開講座	長崎新聞、西日本新聞	2024年9月	「あなたの肝臓は大丈夫？～脂肪肝、ウイルス性肝炎、肝癌について～」
松島加代子・教授	市民公開講座	長崎新聞、西日本新聞	2024年9月	「潰瘍性大腸炎!?クローン病!?実は知っておくべき身近な病気なんです。」
松島加代子・教授	医学教育の第一線で活躍、長崎大学女性教授の原点に迫る	m3	2024年9月30日	長崎大学病院・医療教育開発センターにおける研修医および若手医師の育成について説明を行った。
松島加代子・教授	42歳で教授に。地元長崎のために人をつなぎ「共育」を愉しむ	m3	2024年10月31日	現在の取り組みや女性の働き方などについて説明を行った。
松島加代子・教授	指導医の育成を考える	医学界新聞	2024年11月30日	現代の指導医に求められる素質と指導法について、研修医だけでなく指導医の育成について議論した。

小澤栄介・講師	市民公開講座	長崎新聞、西日本新聞	2024年9月	「膀胱の早期発見 ~up to date~」
橋口慶一・講師	市民公開講座	長崎新聞、西日本新聞	2024年9月	「内視鏡でできる！～早期発見と早期治療～」

循環器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前村浩二・教授、土居寿志・助教、荒川修司・助教	ペースメーカーを活用し安心で快適な日常生活を	長崎新聞	2024年3月28日	不整脈の治療法について特にペースメーカーに焦点をあてて鼎談を行った。
前村浩二・教授	心筋梗塞には予防と早期の処置を	読売新聞	2024年7月30日	心筋梗塞の予防法、発症した時の対処法についてインバiewを受けた。
池田聰司・教授	健康ハートの日「生活習慣見直し心不全予防」	長崎新聞	2024年8月5日	健康ハートの日の意義を説明。
池田聰司・教授	脳と心臓 自身の健康確認を	長崎新聞	2024年9月12日	脳卒中心臓病等総合支援センター主催の県民公開講座について説明
南 貴子・准教授	男性医師の育休取得 医療現場の取り組み	イット！	2024年7月12日	病院における男性医師の育休取得の現状について説明した。
南 貴子・准教授	あじさいプロジェクトをご存じですか？	長崎市医師会報8月号	2024年7月31日	市内の医師会員に向けてあじさいプロジェクトの概要を説明した。
南 貴子・准教授	「長崎医師保育サポートシステムは10周年を迎えた！」	長崎県医師会報 第944号	2024年8月31日	県内の医師会員に向けて長崎医師保育サポートシステム10年の経過を説明した。

精神神経科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
熊崎博一・教授	精神医療でのロボ活用	KTNテレビ長崎	2024年4月23日	長大精神科が独自で取り組んでいる精神科医療におけるロボット治療の有用性について説明した。
熊崎博一・教授	安心して心を開ける存在に精神医療にロボットを活用 健診や遠隔診療にも	FNNプライム	2024年5月7日	長大精神科が独自で取り組んでいる精神科医療におけるロボット治療の有用性について説明した。
熊崎博一・教授	早期発見・治療が重要な認知症	朝日新聞	2024年6月28日	認知症を早期発見・治療する意義について説明した。

小児科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
森内浩幸・教授	別名は「プール熱」物の共有回避が有効	毎日新聞	2024年1月6日	「プール熱」を予防するための注意点を解説し、子どもの健康保持に貢献した。
森内浩幸・教授	「コロナワクチン後遺症」その真実はどこにあるのか	週刊ポスト	2024年3月29日	新型コロナウイルス感染症の後遺症について解説し、読者の不安に応えた。
森内浩幸・教授	コロナワクチンそれでも打つべきか?	週刊文春	2024年4月25日	新型コロナワクチンのメリット・デメリットについて解説し、接種を迷っている人の検討材料とした。
森内浩幸・教授	RSウイルス感染症たったひとつの対応策	日刊ゲンダイ	2024年6月10日	乳児のRSウイルス感染症の重症化を防ぐ新しい手段が登場したことを解説し、オプションを提示した。
森内浩幸・教授	コロナ影響「過小評価」大学教授ら批判	愛媛新聞	2024年6月25日	国立感染症研究所が発表した新型コロナウイルス感染症の被害状況の問題点を指摘し、国民を守るためのより良い対策に繋げよう提言した。
森内浩幸・教授	コロナ対策役立たない 感染研データ批判の声	中国新聞	2024年6月25日	国立感染症研究所が発表した新型コロナウイルス感染症の被害状況の問題点を指摘し、国民を守るためのより良い対策に繋げよう提言した。
森内浩幸・教授	感染研発表データに批判	佐賀新聞	2024年6月26日	国立感染症研究所が発表した新型コロナウイルス感染症の被害状況の問題点を指摘し、国民を守るためのより良い対策に繋げよう提言した。
森内浩幸・教授	感染研データ「コロナ対策に役立たない」	長崎新聞	2024年7月1日	国立感染症研究所が発表した新型コロナウイルス感染症の被害状況の問題点を指摘し、国民を守るためのより良い対策に繋げよう提言した。
森内浩幸・教授	感染研発表の「超過死亡」計算法 コロナ対策に役立たない.pdf	東京新聞（夕刊）	2024年7月3日	国立感染症研究所が発表した新型コロナウイルス感染症の被害状況の問題点を指摘し、国民を守るためのより良い対策に繋げよう提言した。
森内浩幸・教授	長崎大BLS4稼働へ審査	長崎新聞	2024年7月21日	長崎大学に設置されたBSL-4施設が厚生労働大臣指定を受けるための準備が進んでいることとその意義について解説し、日本社会にもたらすメリットについて国民に知ってもらうことを試みた。
森内浩幸・教授	国が進める感染症研究 中核担う	長崎新聞	2024年7月21日	長崎大学に設置されたBSL-4施設が厚生労働大臣指定を受けるための準備が進んでいることとその意義について解説し、日本社会にもたらすメリットについて国民に知ってもらうことを試みた。
森内浩幸・教授	変化に対応、準備着々と	日本経済新聞	2024年9月12日	新型コロナパンデミックの後、種々の感染症の流行状況に大きな変化が見られていることを解説し、感染予防対策について読者を啓発した。

森内浩幸・教授	盛山大臣（当時）が感染症研究施設を視察（長崎大）	文教速報（第9452号）	2024年10月2日	盛山文科大臣による長崎大学BSL-4施設の視察について報告し、本施設の意義について解説した。
森内浩幸・教授	新型コロナワクチン レプリコンは安全なのか？	週刊文春（第65巻第38号）	2024年10月10日	新型コロナワクチン レプリコンの安全性について解説し、接種を躊躇う人への検討材料を提供した。
森内浩幸・教授	高齢者 5大ワクチンすべての疑問に答える	週刊文春（第66巻第40号）	2024年10月24日	高齢者に接種が勧められるワクチンについて解説し、接種するかどうか迷う人への検討材料を提供した。
森内浩幸・教授	手足口病 季節外れの拡大	讀賣新聞	2024年10月24日	手足口病が季節外れに流行していることについて解説し、感染予防対策に関する啓発を行った。
森内浩幸・教授	冬を元気に過ごす！ 免疫力を高める15のコツ	AERA with Kids	2024年12月5日	冬場に感染症に罹りやすい理由について解説し、感染予防対策に関する啓発を行った。
森内浩幸・教授	RSウイルス 予防の選択肢広がる	西日本新聞	2024年12月16日	乳児のRSウイルス感染症の重症化を防ぐ新しい手段が登場したことを解説し、オプションを提示した。

外科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松本桂太郎・教授	「肺がん」治療の進歩と現在	朝日新聞	2024年6月26日	肺がんの治療の進歩と現状に関する説明を行った。
松本桂太郎・教授	時代に合った外科学教室を構築	九州医事新報社合併号	2024年7月25日	腫瘍外科学分野の取り組みに関する説明を行った。
松本桂太郎・教授	肺がんを考える	毎日新聞	2024年9月28日	肺がんに関する説明を行った。
大坪竜太・准教授	「乳癌検診」～早期発見のために、日ごろからプレストアウェアネスを～	朝日新聞	2024年9月30日	乳がんに関する説明を行った。

外科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江口 晋・教授	移植の未来を開く	読売新聞	2024年1月4日	肝移植、第60回日本移植学会総会（主催）について
江口 晋・教授	肺肝同時移植 絶望救う「唯一の希望」	読売新聞	2024年3月5日	京都大学病院の医師団が世界初の生体肺肝同時移植の実施を発表した。その中で、長崎大学病院の江口教授は肺肝同時移植について「国内でも脳死ドナーが増えている中、脳死下で検討する時期が来た」と述べた。

江口 晋・教授	長崎大学病院で「ブラックジャックセミナー」小学生が模擬手術に挑戦！	長崎新聞	2024年7月30日	小学生を対象に外科医の仕事を体験してもらう「ブラックジャックセミナー」を2024年7月28日に長崎大学病院で開催し、約50人の子どもたちが模擬手術などに挑戦した。
曾山明彦・准教授	移植肝臓 保存時間長く 臨床研究へ 酸素など循環	読売新聞	2024年5月29日	摘出した肝臓に酸素などが含まれた保存液を装置で循環させ、患者に移植する臨床研究を長崎大学等の研究チームが2025年に計画していることについて書かれている。この研究により臓器の保存時間を数時間延ばせるほか機能の向上が見込め、深夜に行われる手術を翌朝に延ばすなど負担軽減にも期待できる。

皮膚科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
小池雄太・講師	Interview 皮膚科新時代	Viento vol. 26	2024年3月31日	皮膚科医師としてのキャリア形成についてインタビューに応えた。
室田浩之・教授	かゆくてたまらない！結節性痒疹の新薬が70年ぶりに登場	日刊ゲンダイ	2024年6月5日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	“ブヨ”に刺された痒みが数年続くことも！？応急処置と悪化して「結節性痒疹」になった時の対処法	FNNプライムオンライン	2024年8月3日	夏の山でブヨに刺された場合の応急処置と対処法を解説した
室田浩之・教授	結節性痒疹 かゆみ抑制－臨床試験 従来治療より効果大－	福井新聞	2024年8月29日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光明－治りにくく、痒み強い皮膚疾患－	秋田新聞	2024年8月30日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光明－炎症物質抑制剤次々登場－	高知新聞	2024年8月30日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
竹中 基・准教授	その不調は爪水虫かも！？－水虫は真菌の感染から	読売新聞	2024年8月31日	爪白癬について、症状や治療法などについて解説した
室田浩之・教授	【すこやかゼミ】結節性痒疹 治療に光明－生物学的製剤登場で 炎症物質の働き抑制－	千葉新聞	2024年9月1日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光明－効果が望める薬登場－	静岡新聞	2024年9月3日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光－生物学的製剤 炎症物質の働きを抑制－	下野新聞	2024年9月3日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光明－炎症物質の働きを抑制、生物学的製剤が登場－	埼玉新聞	2024年9月4日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った

室田浩之・教授	結節性痒疹の新薬次々登場ー夜も眠れない強いかゆみ／皮膚にドーム状のしこりー	神戸新聞	2024年9月5日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光ー強いかゆみ 治りにくいドーム状のしこりー	信濃海日新聞	2024年9月5日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	「結節性痒疹」治療に光明ー生物学的製剤の登場 炎症物質の働き抑制ー	日本海新聞	2024年9月5日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光ー炎症抑制に注射薬 保険適用、かゆみゼロへ期待ー	岩手日報	2024年9月11日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	【からだの質問箱】畠仕事でも汗かかない	読売新聞	2024年9月13日	汗が出なくなった読者に、発汗活動や汗の出ない病気について解説
室田浩之・教授	【すこやかゼミ】結節性痒疹 治療に光明ー保険で使える注射薬登場ー	東京新聞（夕刊）	2024年9月18日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った
室田浩之・教授	結節性痒疹 治療に光明ー炎症物質の働き抑える薬が登場ー	長崎新聞	2024年10月7日	結節性痒疹のQOLや新たな治療薬に関する講演を行った

泌尿器科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
今村亮一・教授	腎不全を考える	毎日新聞	2024年7月13日	慢性腎臓病、腎不全に対する啓発活動
今村亮一・教授	腎移植と透析医療	朝日新聞	2024年10月30日	臓器移植推進月間に伴う開発活動

眼科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
大石明生・准教授	網膜硝子体疾患	読売新聞	2024年4月27日	「網膜硝子体疾患」をテーマに解説した。
築城英子・教授	地域の眼科医療の未来	長崎新聞	2024年6月8日	長崎眼科診療連携室について解説した。
上松聖典・病院准教授	目の愛護デー	KTN news イット！	2024年10月10日	「目の愛護デー」にあわせて、子どもの弱視について、その特徴や検査方法などを紹介した。

耳鼻咽喉科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
熊井良彦・教授	適切な対応で聞こえを改善 「加齢性難聴」や「ヘッドホン難聴」	読売新聞	2024年3月28日	難聴の早期診断と適切な対処の大切さ。
西 秀昭・講師	県内初の光免疫療法	長崎新聞	2024年12月7日	がん細胞だけを壊す 光免疫療法を県内初の実施。

麻酔学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
石井浩二・准教授	がんの緩和ケア	読売新聞	2024年5月22日	大学病院における緩和ケア、特にがん根治を目指した治療やがん治療や治療中の生活を支えるための緩和ケアについて

形成外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
樺山和也・准教授	「基地の町」の佐世保 タトゥー店多い？客の半数が外国人 米文化が地域に影響	長崎新聞社	2024年5月1日	入れ墨除去の治療についてインタビュー内容が記事に掲載された。

心臓血管外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
三浦崇・教授	出演	テレビ朝日テレビ 朝日「報道ステーション」	2024年4月3日	医師の働き方改革（診療看護師）について
村上友悟・診療看護師	出演	テレビ朝日テレビ 朝日「報道ステーション」	2024年4月3日	医師の働き方改革（診療看護師）について
三浦崇・教授	出演	NIB「news every」	2024年4月5日	「医療現場の働き方改革」特集
村上友悟・診療看護師	出演	NIB「news every」	2024年4月5日	「医療現場の働き方改革」特集
村上友悟・診療看護師	出演	NHKラジオ	2024年7月8日	医師の働き方改革
三浦崇・教授	出演	KTN「イット！」	2024年7月30日	働き方改革、男性育休の取得、診療看護師について
三浦崇・教授	コメント	朝日新聞(朝日エージェンシー)	2024年12月31日	「心臓弁膜症」治療の進歩と現在～”ハートチーム”で支える、患者さんのケア～
村上友悟・診療看護師	出演	NHKラジオ	2024年7月8日	医師の働き方改革

総合診療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
浜田航一郎・助教	難病への理解広がって 車の運転もやめた…痛みが続くCRPS 共生社会願う	長崎新聞朝刊	2024年11月15日	複合性局所疼痛症候群（C R P S）についての医学的情報を説明した。
長浦由紀・助教	寝つきが悪い方へ～じっと横になってあれこれ思い悩む「不眠症」とじっとしていることができない「むずむず脚症候群（レストレスレッグス症候群）」について	共済ながさき nagasaki	2023年12月31日	市町村共済組合の広報誌で組合員とその家族向けに不眠について開設した。

近藤英明・助教	寝つきが悪い方へ	共済ながさき No. 200	2024年1月	市町村共済組合の広報誌で組合員とその家族向けに不眠について解説した。
近藤英明・助教	新型コロナウイルス感染症と睡眠・覚醒障害	長崎新聞	2024年3月4日	新型コロナウイルスパンデミックが人々の睡眠・覚醒を含めた生活への影響について、また、感染症後遺症として睡眠・覚醒障害について一般向けに説明した。
近藤英明・助教	特発性過眠症	四国新聞	2024年5月3日	特発性過眠について一般向けに解説した。
近藤英明・助教	特発性過眠症	時事メディカル	2024年6月30日	特発性過眠について一般向けに解説した。
近藤英明・助教	Research「豊かな生活の基盤になる眠りの価値を見つめ直す」	Choho85号	2024年6月30日	大学広報誌で大学病院で新たに始めた睡眠・覚醒障害診療について紹介した。

感染症学・感染制御教育センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
泉川公一・教授	能登半島地震における感染対策	NBC Pint	2024年1月10日	能登半島地震の避難所における感染対策の啓発をおこなった
泉川公一・教授	能登半島地震における感染対策	毎日新聞	2024年1月10日	能登半島地震の避難所における感染対策の啓発をおこなった
泉川公一・教授	能登半島地震における避難所の感染対策	NHK	2024年1月15日	能登半島地震の避難所における感染対策の啓発をおこなった
泉川公一・教授	能登半島地震における新型コロナウイルス感染症対策	読売新聞	2024年1月7日	能登半島地震の避難所における感染対策の啓発をおこなった
泉川公一・教授	被災地の日本環境感染学会の活動について	共同通信	2024年3月21日	能登半島地震の避難所における感染対策と学会の関わりを説明した
泉川公一・教授	麻疹の注意喚起	KTN	2024年4月4日	麻疹の啓発をおこなった
泉川公一・教授	非結核性抗酸菌症について	NBC Pint	2024年4月30日	非結核性抗酸菌症の啓発を行った
泉川公一・教授	新型コロナウイルス感染症について	NHK	2024年5月8日	新型コロナウイルス感染症に対する感染対策の啓発を行った
泉川公一・教授	新型コロナウイルス感染症の注意点	長崎新聞	2024年6月30日	新型コロナウイルス感染症に対する感染対策の啓発を行った
泉川公一・教授	新型コロナウイルス	NIB	2024年7月24日	新型コロナウイルス感染症に対する感染対策の啓発を行った
泉川公一・教授	急増するマイコプラズマ肺炎についての分析と対策について	NHK	2024年10月8日	マイコプラズマ感染症に対する感染対策の啓発を行った
泉川公一・教授	マイコプラズマの流行について	NHK	2024年10月8日	マイコプラズマ感染症に対する感染対策の啓発を行った
泉川公一・教授	「災害時感染制御支援チーム（DICT）」の取り組み	共同通信社	2024年10月31日	災害時感染対策の啓発を行った

泉川公一・教授	インフルエンザなど県内の感染者の状況や年末年始を迎えるにあたっての注意点	NIB	2024年12月19日	インフルエンザに対する感染対策の啓発を行った
古本朗嗣・教授	県内で梅毒急増	ぎゅっと長崎	2024年5月23日	梅毒の啓発を行った

臨床腫瘍学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授	【長崎】がん専門医療者育成のクラウドファンディングで600万円を集め-芦澤和人・長崎大学 病院がん診療センター長に聞く◆Vol. 1	インターネットメディア m3.com	2024年5月24日	がん専門医療者育成プロジェクトの取り組みについて述べた

離島・べき地医療学講座

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
野中文陽・講師	モバイルクリニック運行開始から1年半で54人、323回の診療-野中文陽・長崎大学離島医療研究所助教に聞く◆ Vol. 3	M3.com ニュース	2024年9月12日	長崎大学の協働する五島市モバイルクリニック事業について説明を行った。
野中文陽・講師	五島市は2023年1月からD to P with Nのモバイルクリニック開始-野中文陽・長崎大学離島医療研究所助教に聞く◆ Vol. 2	M3.com ニュース	2024年9月6日	長崎大学の協働する五島市モバイルクリニック事業について説明を行った。
野中文陽・講師	離島医療に携わるきっかけは1週間の離島実習-野中文陽・長崎大学離島医療研究所助教に聞く◆ Vol. 1	M3.com ニュース	2024年8月30日	長崎大学の離島実習について説明を行った。
野中文陽・講師	ぎゅっと！長崎 ▽離島医療を支えるモバイルクリニック	NHK長崎放送局	2024年4月5日	長崎大学の協働する五島市モバイルクリニック事業について説明を行った。

脳神経内科

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
辻野 彰・教授	離島診療のいま 長崎県からの報告⑤	公明新聞	2024年5月30日	離島病院と連携した遠隔医療について社会に発信した。
辻野 彰・教授	電波の日、情報通信技術を利 用した遠隔診療で表彰	ポンペだより Vol. 91	2024年7月発行	九州電波協力会の表彰式についての記事
辻野 彰・教授	医事小論 アルツハイマー病 患者に光を！レカネマブ治療 がスタート	長崎県医師会報	2024年8月15日	アルツハイマー病の治療薬について解説した。
立石洋平・講師	週間健康マガジン 脳卒中の概要と脳梗塞治療	KTN テレビ長崎	2024年2月9日	脳卒中の概要と脳梗塞治療について社会に発信した。

腎臓内科

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
西野友哉・教授	大切なあなたの腎臓について一緒に考えよう～腎臓病予防と腎代替療法～	朝日新聞西部本社版 朝刊	2024年3月11日	腎臓病の予防と腎代替療法の内容についての説明を執筆した。

高度救命救急センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
田崎 修・教授	自信ありますか？12誘導心電図の判読～救急救命士向け心電図判読能力向上トレーニングプログラムの構築～	救急救命 2024年第26巻第2号	2024年2月29日	救急救命士の12誘導心電図の判読能力向上は、適切な病院搬送の一助となる。これにより、救命率の向上や搬送時間の短縮が期待できる。
青木義紘・助手	International Snakebite Awareness Day 2024: Hear from our Early Career Grant awardees	The Society of Tropical Medicine and Hygiene	2024年8月31日	国際蛇咬傷啓発デーにおいて、研究費受賞者を対象としたインタビューを受け、自身の研究内容および蛇咬傷の課題について説明した。
青木義紘・助手	coFFee doctors Hope	coFFee doctors	2024年9月30日	顧みられない熱帯病である蛇咬傷について、フィリピンにおける課題と進行中の研究、およびこれまでの海外支援活動について紹介した。

血液浄化療法部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
西野友哉・教授	大切なあなたの腎臓について一緒に考えよう～腎臓病予防と腎代替療法～	朝日新聞西部本社版 朝刊	2024年3月11日	腎臓病の予防と腎代替療法の内容についての説明を執筆した。

光学医療診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
山口直之・准教授	消化器内視鏡で早期発見・早期治療を	朝日新聞	2024年4月29日	内視鏡検診の早期発見・予防を啓発して公衆衛生に貢献した。
山口直之・准教授	食道がん・咽頭がんのリスクと予防	読売新聞	2024年10月29日	内視鏡検査によるがん検診の重要性をメディアで啓発し、予防医療の推進に貢献した。

がん診療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授	【長崎】がん専門医療者育成のクラウドファンディングで600万円を集め-芦澤和人・長崎大学 病院がん診療センター長に聞く◆Vol. 1	インターネットメディア m3.com	2024年5月24日	がん専門医療者育成プロジェクトの取り組みについて述べた

メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
南 貴子・准教授	男性医師の育休取得 医療現場の取り組み	イット！	2024年7月12日	病院における男性医師の育休取得の現状について説明した。
南 貴子・准教授	長崎医師保育サポートシステムは10周年を迎えました！	長崎県医師会報	2024年9月	県内の医師会員に向けて長崎医師保育サポートシステム10年の経過を説明した。
南 貴子・准教授	あじさいプロジェクトをご存じですか？	長崎市医師会報	2024年8月	市内の医師会員に向けてあじさいプロジェクトの概要を説明した。